

「犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画（第3期）（中間案）」 主なポイント

1 安全・安心まちづくり活動の裾野の拡大

現 状 と 課 題

- 防犯ボランティア団体の数及び構成員数が減少傾向
- 防犯ボランティア団体の構成員が固定化・高齢化

中間案における対応

- 若い世代への情報発信を工夫し、防犯活動への参加を呼びかけ
- 事業者と連携し、事業者の日常の業務に合わせた防犯活動の実施を促進

3 犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくりの推進

(4) 推進体制の整備 ロ

4 推進項目と具体的推進方策

(2) 安全・安心まちづくりのための環境の整備 イ・ロ

(5) 地域で見守る子どもの安全対策の促進 イ

2 多様化・巧妙化する現代的な犯罪への対応

現 状 と 課 題

- 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害が増加傾向
- スマートフォン等によるインターネットの利用に起因する犯罪被害等が増加傾向
- 危険ドラッグをはじめとする違法薬物の被害が多数発生

中間案における対応

- あらゆる手段を活用して、関係機関等と連携しながら、特殊詐欺被害防止に向けた施策を推進
- インターネット空間におけるセキュリティ対策に関する意識向上を図るとともに、相談体制を充実
- 薬物乱用防止に向けた教育・啓発活動を推進

3 犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくりの推進

(3) 方向性 ホ

4 推進項目と具体的推進方策

(11) 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害の防止 イ・ロ

(12) インターネット・スマートフォンの利用に起因する犯罪被害や人権侵害の防止 イ・ロ

(13) 危険ドラッグをはじめとする薬物被害の防止 イ・ロ

3 子どもの安全対策の充実

現 状 と 課 題

- 子どもに対する声かけ・つきまとい等が、年々、増加
- スマートフォン等によるインターネットの利用に起因して、子どもが犯罪等に巻き込まれることを防止することが必要

中間案における対応

- 「子どもを犯罪の被害から守る条例」に基づき、県民一人ひとりが子どもの安全に関心を持ち、地域全体で子どもを見守っていくという気運を醸成
- 家庭や学校等におけるインターネットの安全な使い方に関するルール作りを促進

2 宮城県の現状と課題

(1) 県民生活における現状と課題 ロ

3 犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくりの推進

(3) 方向性 ロ

4 推進項目と具体的推進方策

(5) 地域で見守る子どもの安全対策の促進 イ

(7) 子どもを守るためのインターネット・スマートフォン等の利用教育の推進 ロ

4 女性の安全対策の充実

現 状 と 課 題

- ストーカー・DVの相談件数が、年々、増加
- インターネットの危険性に対する認識不足等を背景に、リベンジポルノの被害等が全国的に発生

中間案における対応

- 関係機関の連携により、被害を受けている女性に対する適切な支援を促進
- 被害の初期段階で適切な支援を受けられるよう、相談窓口の周知を徹底
- 女性に対する安全教育を若年期から推進

3 犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくりの推進

(3) 方向性 ハ

4 推進項目と具体的推進方策

(9) 女性を犯罪被害から守るための対策の推進 イ・ロ・ハ

5 犯罪の起きにくい環境づくり

現状と課題

- 神奈川県で発生した殺傷事件のような痛ましい事件の再発を防止するため、多くの人が利用する施設等の安全対策について、改めて促進することが必要
- 防犯カメラの普及が急速に進んでいるため、その有用性とプライバシー保護が調和した適切な運用を促進することが必要

中間案における対応

- 公共施設や商業施設、福祉施設等における防犯訓練実施や防犯機器導入を促進
- 「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に基づき、防犯カメラの適切かつ効果的な設置・運用に向けた啓発や設置者等に対する支援を促進

3 犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくりの推進

(3) 方向性 ト

4 推進項目と具体的推進方策

(17) 犯罪の防止に配慮した安全な公共施設・商業施設等の普及 イ・ハ

(18) 防犯カメラの適切かつ効果的な活用の促進 イ・ロ

6 被災地のまちづくりにあわせた安全・安心まちづくり

現状と課題

- 被災地では、新たなまちづくりが進められている一方、住民の集団移転によるコミュニティの弱体化とそれに伴う地域の防犯力低下が懸念

中間案における対応

- 被災地のまちづくりにあわせて、防犯灯や防犯カメラ等の防犯設備の整備を促進
- 新たに形成される地域コミュニティにおける安全・安心まちづくり活動の推進体制の再構築を促進

2 宮城県の現状と課題

(2) 地域社会の現状と課題

3 犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくりの推進

(3) 方向性 リ

4 推進項目と具体的推進方策

(22) 被災地のまちづくりにあわせた環境整備の促進 イ・ロ